

監査報告書

2025年度（2025年4月1日から2026年3月31日まで）の収入簿、支出簿、銀行通帳（ゆうちょ銀行通帳〈運営基金〉・ゆうちょ銀行および三菱UFJ銀行〈一般会計〉）ならびに附属明細書について監査を実施した結果、帳簿書類の記載および会計処理は、形式上おおむね適正に処理されているものと認めます。

しかしながら、事業運営および財政状況を総合的に確認した結果、本協会の財政運営および事業管理には、改善が強く求められる重大な課題が依然として存在していると判断します。事業運営については、これまで指摘してきた「会員数減少の要因分析」および「会員サービスや事業内容の見直し」について、一定の取組は認められるものの、それらが会員数の増加や収入の拡大といった具体的な成果に結び付いているとは言い難い状況です。これは、事業計画が収支改善および財政の安定という観点から、十分に機能していないことを示しています。また、会費収入および研修会収入を中心とした従来の収入構造のままでは、将来的に安定的かつ継続的な運営は困難であると考えられます。継続的な支援が得られる企業等団体会員の確保を含め、具体的な収支改善策を伴う事業計画を策定するとともに、実効性ある見直しを早急に行うことを求めます。

一方、支出面においては、管理運営に係る経費の妥当性について、引き続き点検および見直しが必要です。加えて、一部事業において、経費精算の遅れが確認されました。理事会においては、すべての事業について年度内完結を原則とした厳格な精算管理を徹底し、単年度ごとの事業収支を明確に把握・検証できる会計管理体制を速やかに確立することを要請します。

2026(令和8)年 5月8日

愛知県キャンプ協会

監事 六郷 恭二 

監事 山内 憲 